



【壁新聞作りワークショップ】

令和3年12月4日(土) 13:00-16:30

12月5日(日) 9:00-15:00

場 所：自然環境活用センター 交流室

スタッフ：南三陸ネイチャーセンター友の会
南三陸町自然環境活用センター

1年間の活動のまとめ！

今回の活動では、壁新聞という形で、調査隊が1年間活動してきた内容のまとめを行いました。今年も、中学生の隊員が壁新聞の構成を考えたり、進行をしたりしました。

作成した壁新聞は、昨年同様、こどもエコクラブの「全国エコ活コンクール：壁新聞部門」に応募します。県代表になれば、「全国フェスティバル(オンライン)」へ参加することができます。また、受賞作品に選考されれば、3月20日(日)にオンラインで開催される表彰式に招待されます。

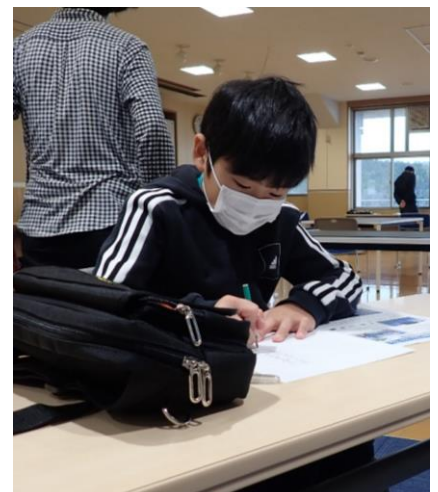
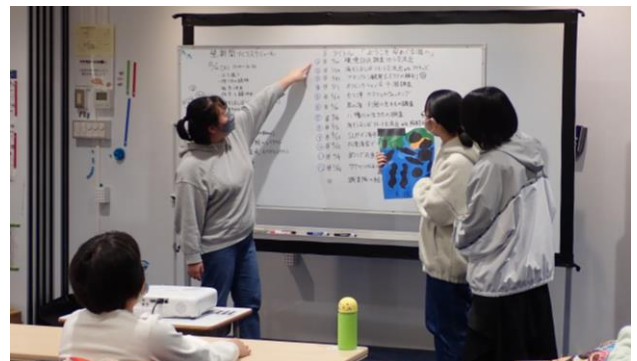
【活動の流れ】

① 担当する記事を決める

1年間の活動の振り返るスライドを見てもらった後、誰がどの記事を書くかを、子ども達からの立候補制で決めました。

② 活動についての作文を書く

調査隊の活動についての記事を、作文として各自で書きました。文章の作成にあたり、子ども達は野帳の書き込み内容を参考にしたり、ネイチャーニュースを読み返したりして書いていました。自分達で調べた事、活動の中で分かった事を野帳に記録していると後で思い出せるので、野帳を書いていない隊員は、書くようにしましょう。



③ 模造紙のデザイン下絵・カット作業

記事を書く模造紙をイルカやサケ、カニなど、今までの活動に関係する生きものの形に切り抜きました。

また、丸くカットした小さい紙にいろんな生きものの絵を描きました。みんな上手にかけていましたよ。海の中の海藻の森を表すために、海藻おしばも作りました。



④ カットした模造紙への清書

記事に関連する生きものの形をした模造紙に鉛筆で下書きしたあと、白いペンを使って清書しました。形がいろいろだったので、書くのが大変そうでした。



壁新聞完成！

今回は、中学生がアイデアを出し合い、今までとは違った素晴らしい壁新聞を作成しました。「ようこそ命めぐる海へ」というタイトルで、背景は森川里海のつながりを表すデザインになっています。

短い時間の中で、集中して奮闘した隊員のみなさん、本当にお疲れ様でした。サポート側も自信をもって「全国エコ活コンクール：壁新聞部門」に応募できます。結果が出た際はすぐにお知らせしますので、ドキドキしながらお待ちください(^ ^)



【今後の予定】

1月22日（土）午前中：環境DNA調査結果発表&結果共有イベント参加（オンライン）

むつ市の脇野沢小学校の子ども達といっしょに、9月にみんなでとった海水の分析結果を比べたり、環境について学んだりします。この回は、親子での参加も可能としますので、保護者の方もぜひご参加ください。

